

- イ 対象の天体をとらえる。
- ウ ピントを合わせる。
- エ 対象の天体をとらえたら、赤経微動ハンドルで追跡する。

◎ 倍 率

倍率は対物レンズの焦点距離を接眼レンズの焦点距離で割ったもので、接眼レンズの焦点距離を小さくすれば、原理的には、いくらでも倍率を大きくすることができます。しかし、倍率を大きくするほどよく見えるわけではなく、対物レンズの口径によって適した倍率が決まっています。対物レンズの口径をmmで表わした数値が最も適当で、例えば、口径10cmの望遠鏡では、100倍が最適ということになります。

(5) 望遠鏡の口径でどのぐらい見えるか。

口径 cm	最小 倍率	最大 倍率	太 陽	月	金 星	火 星	木 星	土 星
3	4	50	黒 点 周辺減 光	海、山 脈、大 きな凹 孔	近づい たとき 三日月 形	近づい たとき 円盤状	太い縞 4大衛 星	環が辛 うじて 見える
5	7	75	黒点の 細部、 白斑	大きな 凹部の 内部	半円以 上にふ くらん だ形	極 冠 太い縞 模様	同 上	環 衛 星 チタン
7	10	100	米 粒 組 織	海の起 伏状態	金星の 満欠	大ざっ ぱな縞	大赤点	同 上
10	14	150	同 上	細部が いちお う	同 上	同 上	同 上	カッシ ニ 空隙
15	20	200	いろい ろなも の	細部ま ではっ きり	表面の うすい 模様	かなり 細かい 模様	こまか い模様	カッシ ニ 空隙が はつきり